

F01N 機械または機関のためのガス流消音器または排気装置一般；内燃機関用ガス流消音器または排気装置（車両の推進装置の排気に関する配置 B60 K13/00；特に内燃機関に適用され、結合される燃焼空気入口消音器 F02 M35/00；雑音の防止あるいは軽減一般 G10K11/16）

注

クラス F01 の前の注、特に注（3）に注意すること。

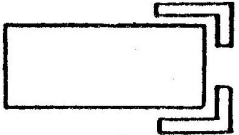
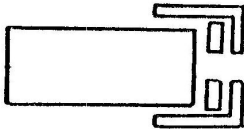
- 1/00 消音方法によって特徴づけられた消音装置
- A 逆位相の音波を発生されることによる消音
 - B 特殊な用途のためのもの
 - C ・容積型圧縮機用のもの
 - D 機関又は車体との関係、取付に特徴を有するもの〔F01N7 優先〕
 - E マフラ外筒に特徴を有するもの〔例、外筒による遮音、外筒の共振防止〕
 - F 防音型エンジンへの適用〔F01N7 が優先〕
 - H ハニカムセル、音響レンズの利用による消音
 - Z その他
- 1/02 ・共鳴を利用するもの
- A 調整可能なもの
 - B 特殊な用途のためのもの
 - C ・容積型圧縮機用のもの
 - D マフラ - 以外の所への共鳴室の配置
 - E 排気管部、テ - ル部への共鳴室の配置
 - G 拡張共振
 - S サンドブランチ
 - J マフラ - に共鳴室を設けたもの（F.K-N の組合せを含む。）
 - K ・管の側面にのみ共鳴孔を有するもの
 - F ・共鳴管を有するもの〔主に、管の側面〕
 - L ・仕切板に共鳴孔または共鳴管を有するもの
 - M ・多孔板の背後、または、外壁部に共鳴室を有するもの
 - N ・拡張室中、または、流路中に共鳴室を有するもの
 - Z その他のもの
- 1/04 ・共鳴室内に吸音物質をもつもの
- B 特殊な用途のためのもの
 - E 排気管部、テ - ル部への配置
 - J マフラ - 内への配置
 - K ・管の側面のみ
 - L ・仕切板部のみ
 - M ・多孔板の背後または外壁部
 - Z その他
- 1/06 ・干渉効果を利用するもの
- A 調製可能なもの
 - B 特殊な用途のためのもの
 - C 容積型圧縮機用
 - F 同一空間内での反射波との干渉による消音

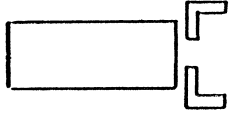
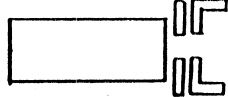
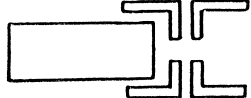
- G 主流路と迂回路、又は、複数の流路による干渉による消音
 - H ・管路部
 - Z その他
- 1/08 ・絞りまたは渦流によって排気エネルギーを減少させるもの
- A 調整可能なもの〔例、可動部材、弁〕
 - B オ - トバイ用または 2 サイクル機関用
 - C 特殊な用途のためのもの〔例、ダクト用、吸込口用〕
 - D 容積型圧縮機用のもの〔例、冷媒圧縮機用のもの〕
 - E 工具用のもの
 - F 排気管部、テ - ル部
 - G 連通管に特徴を有するもの
 - H ・入口管に特徴
 - J ・出口管に特徴
 - K 仕切板、端板、外筒に特徴を有するもの
 - L 箱形、側面に入口管または出口管を有するもの、合わせ型（オ - トバイ用は、B 優先）
 - M ・エンジンに直結されるもの
 - N 複数の入口管、または、複数の出口管を有するもの
 - P かさ型〔マフラ - への導入管の出口を出た所で、円周方向に向きを変えられるもの〕
 - Q ジグザグ型〔例、軸方向、または、半径方向にジグザグ流路をもつもの〕
 - R らせんタイプ（F01N1/12 優先）
 - S 入口から出口まで連続した直管を有するもの
 - V U タ - ン流れに特徴を有するもの
 - Z その他のもの
- 1/10 ・吸音物質と組み合わせたもの
- A 高圧空気用のもの〔例、工具、エアモ - タ〕
 - B 特殊な用途のためのもの〔A 優先〕
 - D 調製可能なもの
 - E 排気管部、テ - ル部
 - F フィルタ - タイプ〔吸音材をガスが通過するもの〕
 - G 箱型、側面に入口管又は出口管を有するもの
 - Z その他のもの
- 1/12 ・ら旋形状のチャネルを利用するもの（F01N1/10 が優先；サイクロン B04C）
- 1/14 ・排ガスに空気を加えるもの
- 1/16 ・可動部材を用いるもの
- 1/18 ・回転運動するもの
- 1/20 ・揺動または振動するもの（部材が弾力壁であるもの F01N1/22）
- 1/22 ・部材が弾力壁であるもの
- 1/24 ・吸音物質を用いるもの（F01N1/04, F01N1/06, F01N1/10, F01N1/14, F01N1/16 が優先）
- A 吸音材料自体に特徴があるもの〔例、化学成分に特徴があるもの〕
 - C ・多孔質吸音材表面への特殊な処理
 - B 特殊な用途のためのもの〔例、吸込口用〕

3/00	D	・ダクト用	3/025 201	パ - ナを用いるもの、または添加燃料に点火するもの
	E	排気管部、テ - ル部に吸音材を設けたもの	A		他の装置との組み合わせに特徴のあるもの【F01N3/01,F01N3/031-F01N3/05 も併せて付与】
	F	吸音材の取付方法に特徴を有するもの	B		フィルタ部の構造、配置
	Z	その他のもの	C		パ - ナ部の構造、配置（パ - ナ自体 F23D）
		排気の清浄、無害化または他の処理をする手段をもつ排気もしくは消音装置（電氣的制御 F01N9/00; 排気処理装置を監視または診断する装置 F01N11/00）[4]	F		主として空気系の制御、装置
	A	EGR	G		主として燃料系の制御、装置
	B	点火、吸排気弁	J		交互燃焼型
	C	一次空燃比制御	L		所定間隔で燃焼させるもの
	D	排気ボ - ト構造	S		温度に応答するもの
	E	燃焼室構造	T		・温度以外の入力信号にも応答するもの
3/01	F	弁、センサ	U		負荷、回転数に応答するもの（F01N3/025 201A-F01N3/025 201 T 優先）
	G	試験	V		再生時期判定に特徴があるもの
	Z	その他のもの	Z		その他のもの
3/01		・電気または静電気による分離器を用いるもの [7]	3/027	電気または磁気によるヒ - タを用いるもの [7]
3/02		・排気を冷却するためのもの、または排気の固体成分を除去するためのもの（電気または静電力による分離器を使うもの F01N3/01）[1,7]	A		他の装置との組み合わせに特徴のあるもの【F01N3/01,F01N3/031-F01N3/05 も併せて付与】
3/02 101		・排気を冷却するためのもの（浄化装置の冷却 F01N3/18A, 触媒の冷却 F01N3/20A, 排熱利用 F01N5/02）	B		フィルタ部の構造、配置
	A	冷媒流と関連する排気の冷却	C		ヒ - タ部の構造、取付、配置（電気ヒ - タ自体 H05B）
	B	・マフラと関連するもの	D		・フィルタ内部に取付、配置したもの；フィルタ自体がヒ - タであるもの
	C	・冷媒が排気と混合しないもの	E		・封鎖プラグに取付、配置したもの
	D	・触媒と関連するもの	H		空気その他の添加物を供給するもの
	E	・冷媒が排気と混合しないもの	J		交互燃焼型
	F	・他の排気浄化装置と関連するもの	K		個別に通電するもの
	G	・冷媒が排気と混合しないもの	S		温度に応答するもの
	H	・排気管出口における冷却	V		再生時期判定に特徴があるもの
	J	・冷媒が液体であるもの	Z		その他のもの
	K	・冷媒が排気と混合しないもの	3/028	マイクロ波を用いるもの [7]
	L	・強制空冷式	3/029	排気に非燃料物質を添加するもの [7]
	Z	その他のもの	B		触媒又は燃焼促進剤を添加するもの（排気に燃料を添加するものは F01N3/025 101）
3/02 201		・排気の固体成分を除去するためのもので、F01N3/01 及び F01N3/021-F01N3/05 のいずれにも分類されないもの	C		水を添加するもの
3/021		・フィルタを用いるもの [7]	Z		その他のもの
3/022		・特にフィルタの構造に特徴のあるもの、例、ハニカム状、網目状、または繊維状 [7]	3/031	...	フィルタをバイパスする手段を持つもの、例、目詰まり時、または冷間始動時 [7]
	A	繊維からなるフィルタ	3/032	フィルタ再生時のみ [7]
	B	セラミック体からなるフィルタ	3/033	...	他の装置と組み合わせたもの [7]
	C	・交互封鎖型	A		バイパス通路をもつもの（フィルタをバイパスするものは F01N3/031-F01N3/032）
	D	・3次元網目状、発泡体状	B		マフラと関連するもの
	Z	その他のもの（触媒担持フィルタは F01N3/035A）	C		外気を導入するもの
3/023		・フィルタの再生手段を有するもの、例、捕集成分を燃焼させるもの [7]	D		切換弁以外の排ガス流の規制または整流手段をもつもの
	A	他の装置との組み合わせに特徴のあるもの【F01N3/01,F01N3/031-F01N3/05 も併せて付与】	E		吸気側と関連するもの（F01N3/033 G,F01N3/033J または F01N3/033K が優先）
	E	電氣的手段によって燃焼させるもの（F01N3/027-F01N3/028 優先）	G		吸気絞り、または排気絞りに関連するもの
	K	目詰まり、捕集量検出手段、方法			
	Z	その他のもの			
3/025	パ - ナを用いるもの、または排気に燃料を添加するもの [7]			
3/025 101	排気に燃料を添加するもの、例、排気管噴射、ポスト噴射			

	J	EGR と関連するもの		B	浄化装置の再生
	K	過給機と関連するもの		C	浄化装置の警報手段
	Z	その他のもの		D	浄化装置始動時の活性向上
3/035	触媒反応装置を備えたもの [7]		E	被毒した浄化装置の活性向上
	A	フィルタに担持したもの		F	浄化装置をバイパスする通路をもつもの
	E	フィルタとは別体の触媒装置と組み合わせたもの			
	G	フィルタとは別体の吸着、脱臭装置と組み合わせたもの		G	浄化装置において、バイパス通路をもつもの (F01N3/18F が優先)
3/037	Z	その他のもの		Z	その他のもの
	..	慣性力または遠心力による分離器を用いるもの、例、アグロメレ - タと関連するもの [7]	3/20	特に触媒による変換に適用されるもの (F01N3/22 が優先) [3]
	A	サイクロンとフィルタとをもつもの		A	触媒の冷却
	B	・アクシアルフロ - 形の複数のフィルタをもつもの		B	触媒の再生
	C	・燃焼手段をもつもの		C	触媒の警報手段
	E	・洗浄手段をもつもの		D	触媒始動時の活性向上
	F	燃焼手段をもつもの (F01N3/037C が優先)		H	・複数の触媒をもつもの
	Z	その他のもの		J	・バイパス通路をもつもの
3/038	..	穴の開いたプレ - トにより形成される拡張室によるもの [7]		K	・ヒ - タをもつもの
3/04	..	液体を用いるもの		L	・バ - ナをもつもの
	A	排気ガス中への噴霧手段をもつもの		E	被毒した触媒の活性向上
				F	触媒をバイパスする通路をもつもの
					
	B	・バイパス通路で噴霧するもの		M	・切換弁自体
	C	・消音と関連するもの		N	・複数の触媒をもつもの
	D	・水以外の液体		P	・排気系の他の装置と関連するもの
	E	回転体をもつもの		Q	・マフラ
	F	・回転羽根		R	・排気系以外の装置、機関制御と関連するもの
	G	・液体の循環ポンプ		S	・過給機
	H	消音と関連するもの (F01N3/04C が優先)		T	・気筒数制御
	J	水以外の液体 (F01N3/04D が優先)		U	・バイパス量の制御に特徴があるもの
	Z	その他のもの		V	・温度に応答するもの
3/05	..	空気を用いるもの、例、排気に空気を混ぜるもの (排気に空気を加える消音器 F01N1/14; 排気の有害成分の熱または触媒反応装置への添加空気供給装置 F01N3/30) [7]		W	・ヒュ - ズ弁、流体素子
3/06	・	火花を消すためのもの		G	触媒において、バイパス通路をもつもの (F01N3/20F が優先)
3/08	・	無害にするためのもの (電気または静電気による分離器を使うもの F01N3/01, 化学的特徴があるもの B01D53/92) [1,7]		X	・気筒数制御と関連するもの
	A	吸着、脱臭	3/22	Z	その他のもの
	B	アンモニアの添加等により NO _x を除去するもの	3/22	添加空気の供給のみの調整、例、バイパスあるいは可変の空気ポンプ駆動手段によるもの [3]
	G	・機関状態により制御するもの	3/22 301	触媒装置に対して供給するもの
	H	・NO _x 濃度を検出するもの		A	温度に応答するもの
	C	電気磁気手段		B	・触媒又は排ガスの温度 (F01N3/22 301K が優先)
	D	オゾンを供給するもの		C	高度、気圧に応答するもの
	E	超音波		D	オリフィス差圧に応答するもの
	F	放射線		E	機関吸入空気量、ベンチュリ負圧に応答するもの
	Z	その他のもの		F	排ガス量、圧力に応答するもの
3/10	..	排気の有害成分を熱または触媒で変換することによるもの [3]		G	排ガスセンサに応答するもの
	A	触媒の成分に特徴のあるもの		H	複数の空気供給源をもつもの
	Z	その他のもの		J	複数の空気供給先をもつもの
3/18	...	操作の方法に特徴をもつもの ; 調整 [3]		K	・温度に応答するもの (F01N3/22 301L が優先)
	A	浄化装置の冷却		L	・複数の触媒をもつもの

M	触媒の下流又は複数の触媒の中間に供給するもの (F01N3/22 301L が優先)	V	・応答性向上 (F01N3/22 321U が優先)
N	アフタ - バ - ンの防止	W	・負荷による空燃比変動を小さくするもの
P	加圧式供給における制御 (F01N3/22 301A-F01N3/22 301N が優先)	Z	その他のもの
Q	・加圧空気を信号として利用するもの	3/24	・・・変換装置の構造的な面に特徴をもつもの (触媒反応装置と組み合わせた濾過装置 F01N3/035) [3,7]
R	・負圧信号を遅延、緩和するもの	A	排気管に触媒と他の排気浄化装置とをもつもの
S	制御部品	B	・3元触媒をもつもの
T	・排気系とリリ - フ系との切換弁	C	・複数の触媒をもつもの (F01N3/24 B が優先)
U	・負圧制御弁	D	・サ - マルリアクタをもつもの (F01N3/24B, F01N3/24C が優先)
V	・リリ - フ弁	E	・フィルタ、吸着材をもつもの
W	・センサ	F	燃料又は空気の供給を除く、排気管又は排気系の他の装置と関連する触媒 (F01N3/24A が優先；触媒のバイパス通路をもつものは F01N3/20)
X	エアポンプ駆動の制御	G	・マニホールド以外で複数の排気管をもつもの
Z	その他のもの	H	・複数の入口
3/22 311	・・・添加空気供給装置以外の装置と関連するもの (F01N3/22 321 が優先)	J	・マフラと関連するもの (F01N3/24 L が優先)
A	EGR	K	・自動2輪車用
B	過給機	L	・熱交換、冷却、加熱、蓄熱手段をもつもの
C	点火系	M	・吸気加熱
D	変速機、クラッチ	N	・排ガス流の規制、整流手段をもつもの
E	エンジン冷却系	P	・多孔平板状 (F01N3/24Q が優先)
F	吸気側	Q	・触媒下流側
G	・絞り弁と機械的に連動	R	排気系以外の装置、機関制御と関連する触媒
H	・スロットルオペナ	S	・EGR
J	・気化器	T	・過給機
K	・チョ - ク弁	U	・3元触媒をもつもの
L	・吸気側空燃比	Z	その他のもの
M	圧力発生装置	3/26	・・・熱反応装置の構造 [3]
N	気筒数制御	A	保温、断熱、蓄熱
Z	その他のもの	B	・サ - マルリアクタ
3/22 321	・・・3元触媒をもつもの	C	・入口管に関連するもの
A	温度にตอบสนองするもの	D	・エンジン本体への取付
B	・触媒又は排ガスの温度	E	・反応筒内部の構成
C	高度、気圧にตอบสนองするもの	F	・排ガス流の規制、整流手段
D	振動、断続、間欠的に供給するもの	G	・熱変形の吸収、相対変位可能としたもの
E	EGR と関連するもの	H	・排気系における排ガス還流
F	過給機と関連するもの	J	・断熱手段の形状、配置
G	気筒数制御と関連するもの	K	・過熱防止、冷却
H	複数の空気供給先をもつもの	L	排気管又は排気系の他の装置と関連するもの
J	複数の触媒をもつもの	M	排気系以外の装置、機関制御と関連するもの
K	空気供給口、センサの配置又はセンサ自体	Z	その他のもの
L	吸気側の装置、機関制御と関連するもの	3/28	・・・触媒反応装置の構造 [3]
M	・気化器	A	アクシアルフロ -
N	・吸気側空燃比	B	ラジアルフロ -
P	・アイドル時又はフィ - ドバック制御停止時	C	・円錐形ケ - ス
Q	・吸気側空燃比を振動させるもの	D	ダウンフロ -
R	排ガスセンサによる2次空気制御 (F01N3/22 321A-F01N3/22 321Q が優先)	E	・触媒床のプレ - トに特徴があるもの
S	・複数の排ガスセンサをもつもの		
T	・スキップさせるもの		
U	・制御弁の作動速度の調整		

F	・触媒のケ - スへの取付
G	・アクシアル, ラジアル又はダウンフロ -
H	・反転フロ -
J	・直列に複数の触媒をもつもの
K	・ダウンフロ -
L	・ハニカム触媒をもつもの
M	・排気系の触媒以外の装置と関連するもの
N	・マフラ
P	・排気系以外の装置と関連するもの
Q	・触媒自体
Z	・その他のもの
3/28 301ハニカム又はモノリス型
A	・3元触媒をもつもの
B	・複数の触媒をもつもの
C	・還元触媒をもつもの
D	・還元触媒の下流に酸化触媒をもつもの (F01N3/28 301F が優先)
E	・還元触媒の上流に酸化触媒をもつもの (F01N3/28 301F が優先)
F	・3 個以上の触媒をもつもの
G	・複数の触媒をもつもの
H	・並列
J	・3 個以上の触媒をもつもの
K	・アクシアルフロ - 以外のもの
L	・ラジアルフロ -
M	・ダウンフロ -, 斜めフロ -
N	・ハニカム触媒カセットの取付手段
P	・触媒自体の内部構造
Q	・担持量を変えるもの
R	・通気孔が曲線形であるもの
S	・3 次元網目状
T	・自動 2 輪車用
U	・触媒のケ - スへの取付, 取付部
V	・ケ - スの排気管への取付, 取付部
W	・ケ - ス (F01N3/28 301U, F01N3/28 301V が優先)
Z	・その他のもの
3/28 311触媒自体の破壊防止手段をもつもの
A	・軸方向に複数の触媒をもつもの
B	・軸方向支持手段をもつもの
C	・触媒の端部に対応する有底円筒手段をもつもの (F01N3/28 311J 優先)
	
D	・断面が長方形, 円形の手段もつもの
	

E	・F01N3/28 311C の手段と対称な有底円筒手段をもつもの
	
F	・断面が長方形, 円形の手段もつもの
	
G	・F01N3/28 311C と F01N3/28 311E の手段を共にもつもの
	
H	・軸方向支持手段の内部構造, 製造法
J	・軸方向支持手段が F01N3/28 311C の手段であるもの
K	・リテ - ナ, フランジと関連するもの
L	・円錐状支持手段をもつもの
M	・半径方向支持手段に特徴があるもの
N	・クッション材, シ - ル材の内部構造, 製造法
P	・製造法, 成形法
Q	・半径方向クッション材, シ - ル材の軸方向固定に特徴があるもの
R	・触媒自体の形状, 内部構造
S	・触媒のケ - スへの取付, 取付部
T	・ケ - スの排気管への取付, 取付部
U	・ケ - ス (F01N3/28 311S, F01N3/28 311T が優先)
Z	・その他のもの
3/30添加空気の供給のための装置 (調整, 例: バイパスあるいは可変の空気ポンプ駆動手段によるもの, F01N3/22) [3]
A	・2 次空気取入部の構造, 配置
B	・2 次空気供給部の構造, 配置
C	・触媒と関連するもの
D	・2 次空気の予熱
E	・加圧式と負圧式の両供給手段をもつもの
F	・回転ピストン機関用
G	・自動 2 輪車用
Z	・その他のもの
3/32空気ポンプを用いるもの (噴流式空気ポンプを用いるもの F01N3/34; ポンプ一般 F04) [3]
A	・2 次空気取入部の構造, 配置
B	・2 次空気供給部の構造, 配置
C	・クランク室圧縮型エアポンプ

	D	触媒以外の排気浄化装置に関するもの
	E	逆止弁、リリ - フ弁自体
	F	エアポンプ自体 (F01N3/32C が優先)
	G	エアポンプの駆動手段 (F01N3/32C が優先)
	Z	その他のもの
3/32 301	添加空気供給通路に制御手段をもつもの (F01N3/22 が優先)
	A	3 元触媒をもつもの
	B	他の装置と関連するもの
	C	・EGR
	D	・過給機
	Z	その他のもの
3/34	空気導管または噴流式空気ポンプを用いるもの、例、機関の排気孔の近傍 [3]
	A	触媒上流に供給するもの (F01N3/34C が優先)
	B	・自動 2 輪車用
	C	排気孔近傍に供給するもの
	D	・自動 2 輪車用
	E	2 次空気取入部の構造、配置
	F	複数の触媒の中間に供給するもの
	G	2 次空気通路に特別の手段をもつもの
	H	逆止弁自体
	J	1 排気管に複数の供給口をもつもの
	K	2 次空気通路の形状、配置
	L	排気系以外の装置、機関制御と関連するもの
	M	・EGR、プロ - バイガス
	N	・過給機
	P	3 元触媒をもつもの
	Z	その他のもの
3/34 301	添加空気供給通路に制御手段をもつもの (F01N3/34 311 が優先)
	A	温度に応答するもの
	B	・バイメタル式
	C	2 次空気取入部の構造、配置
	D	複数の 2 次空気通路、又はバイパス通路をもつもの
	E	3 元触媒をもつもの
	F	・吸気側機関制御と関連するもの
	G	・排ガスセンサによる 2 次空気制御
	H	・自動 2 輪車用
	J	逆止弁自体 (F01N3/34 301B が優先)
	K	自動 2 輪車用 (F01N3/34 301H が優先)
	L	パタフライバルブ形制御弁をもつもの
	M	排気系以外の装置、機関制御と関連するもの
	N	・吸気系 2 次空気
	P	・気化器
	Q	・EGR、プロ - バイガス
	R	・過給機
	Z	その他のもの
3/34 311	噴流式空気ポンプをもつもの

	A	エゼクタ
	B	・エゼクタをバイパスする排気路をもつもの
	C	・絞り部の流路面積を変化させるもの
	D	・2 次空気が排気流と垂直方向に流入するもの
	Z	その他のもの
3/36	添加燃料の供給のための装置 [3]
	A	燃料、混合気のみを供給するもの
	B	・制御に特徴あるもの
	C	・排気管又は排気系の他の装置と関連するもの
	D	・点火、加熱手段と関連するもの
	E	2 次空気のみを供給するもの
	F	・制御に特徴あるもの
	G	・排気管又は排気系の他の装置と関連するもの
	H	・点火、加熱手段と関連するもの
	J	燃料、混合気と 2 次空気とを供給するもの
	K	・燃料、混合気系に特徴あるもの
	L	・2 次空気系に特徴あるもの
	M	・排気管又は排気系の他の装置と関連するもの
	N	・点火、加熱手段と関連するもの
	P	点火、加熱手段
	Q	排気管の保温、断熱
	R	排気系以外の装置、機関制御と関連するもの
	S	再燃焼室内の構成 (F01N3/36 A-F01N3/36R が優先)
	Z	その他のもの
3/38 5/00	点火のための装置 [3]
		排気エネルギーを利用する装置と結合または組み合わされる排気または消音装置 (給気のための、排気系における排気ガスの運動または波動エネルギーの利用 F02 B) [2006.01]
	A	排気の圧力を利用するもの
	B	・ピストン体〔ロ - タリピストンを含む〕を駆動するもの
	C	・袋体〔例、タイヤ、エアジャツキ〕に直接排気ガスを充填するもの
	D	・排気圧力の脈動を利用するもの
	Z	その他
5/02	熱を利用する装置
	A	流体を加熱するもの〔例、排ガスイコノマイザ〕〔F-H が優先〕
	B	・熱交換部の構成
	C	・熱交換部が消音器又は触媒コンバ - ター一体となつたもの
	D	・ヒ - トパイプを用いるもの
	E	・蓄熱式のもの
	F	加熱された流体により動力を発生するもの〔例、タ - ビンを駆動するもの〕〔排気ガスを直接作動流体とするもの 5/00,5/04〕
	G	機関又はそれに用いられる流体〔例、冷却水〕を加熱するもの
	H	・燃料又は吸気系統を加熱するもの

J	熱エネルギーの用途に特徴のあるもの 〔A-H が優先、主に排気ガスの圧力、 運動エネルギーを利用するもの 5 /00,5/04〕	D	オ - トバイ用又は 2 サイクル機関用 のもの
K	・暖房、空調に用いるもの〔N が優先〕	E	縦型〔鉛直方向上向き〕の排気出口 又は排気出口管を有するもの〔例、 トラクタ用のもの〕
L	・ガラス等の清掃に用いるもの〔例、 ワイパ - 用〕	Z	その他のもの
M	・穀類の乾燥、選別に用いるもの	99/00	このサブクラスの他のグル - プに分類さ れない主題事項 [2010.01]
N	・吸収冷凍機の熱源に用いるもの		
Z	その他		
5/04	・運動エネルギーを利用する装置		
A	排気ガスでタ - ビンを駆動するもの 〔ピストン体を駆動するもの 5/00 .B; 加熱された流体により動力を発生 するもの 5/02.F〕		
B	・タ - ビンにより機関を補助的に駆動 するもの又は機関の補機を駆動する もの		
C	ジェットポンプとして作用させるも の		
Z	その他		
9/00	排気ガス処理装置の電氣的制御（排気ガ ス処理装置を監視または診断する装置 F01N11/00;2 個以上の燃焼機関機能の共 同電氣的制御 F02D43/00）[4]		
A	制御部品		
Z	その他のもの		
11/00	排気ガス処理装置を監視または診断する 装置 [7]		
13/00	構造上の特色によって特徴づけられた排 気または消音装置 [2010.01]		
A	検出器をもつもの		
B	液抜きを行うもの		
C	消音器の支持		
Z	その他のもの		
13/02	・2 つまたはそれ以上の独立した消音器 を直列にした装置 [2010.01]		
13/04	・2 つまたはそれ以上の消音器を並列に した装置、例、多気筒機関用の中間連結 材をもつもの [2010.01]		
13/06	・特に星形シリンダに適用されるもの、 例、排気マニホルド [2010.01]		
13/08	・排気管のその他の構成または適用 [2010.01]		
A	二重構造のもの		
B	開閉弁をもつもの		
C	吸気系に結合したもの		
D	排気管の支持		
E	管継手及びフランジ		
F	・可撓継手及び可撓管		
G	オ - トバイ用のもの		
Z	その他のもの		
13/10	・・排気集合管に対するもの [2010.01]		
13/12	・特に浸水排気に適用されるもの [2010.01]		
13/14	・断熱手段をもつもの [2010.01]		
13/16	・特殊な物質を選択したもの [2010.01]		
13/18	・製造、組立、分解を容易にするための構 造 [2010.01]		
13/20	・拡開出口をもつもの、例、魚の尾ひれ形 [2010.01]		
B	調整可能なもの〔例、排気方向可変 のもの〕		
C	・開閉板を有するもの		

